

1. 食の販路拡大事業

(予算額)37,800千円

(所管課)農業政策課 農水ブランド戦略室

○熊本連携中枢都市圏で取り組む国内外に向けた農水産物の販路拡大に要する経費

現状・課題

- 国内においては、資材価格の高騰等による生産コストの増加が、農漁業者の販売収益を圧迫している。大消費地である首都圏における販路拡大をさらに進めることにより、生産者の収益増に繋げていくことが求められている。
- 海外への輸出が拡大している中、より効果的に海外展開を進めるためにターゲット国を絞るとともに、相手国のニーズを的確に捉えたマーケットインの輸出拡大に向け、適切な輸出体制を構築する必要がある。

事業概要

○事業費:37,800千円

○事業内容

(1)国内外における販路拡大事業【30,600千円】

①国内における販路拡大

- ・首都圏における期間限定アンテナショップの開設とプロモーション
- ・セミナー開催(商品開発・デザイン、販売戦略、など)等

≪積算内訳≫

- ・上記の実施に係る委託料:11,255千円

②海外における販路拡大

- ・くまもと輸出促進ネットワークによる商社等とのマッチングの促進
- ・海外展開の成功事例も踏まえたセミナーの開催
- ・アジア、北米での飲食店を活用した熊本産品フェア等の実施

≪積算内訳≫

- ・輸出促進ネットワークの運営、販路拡大等の実施に係る委託料:16,000千円
- ・くまもとうまかもん輸出支援協議会への負担金:2,000千円

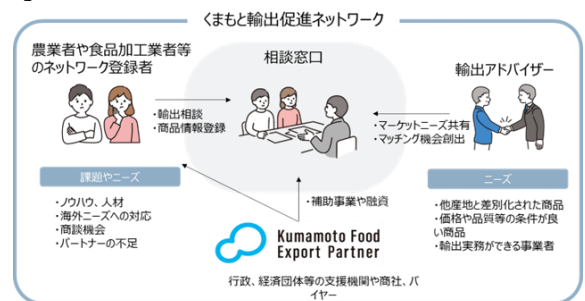
③その他事務的経費(旅費、需用費等):1,345千円

(2)団体助成を通じた販路拡大【7,200千円】

- ・農協、または農協と生産者部会で組織する団体が行う販売促進や消費宣伝事業等に対する補助

≪積算内訳≫

- ・補助総額:7,200千円(補助対象事業費の1/2以内)



イメージ図



熊本産品の物販



飲食店でのメニューイン



販路拡大サポートセミナー